



サミット初

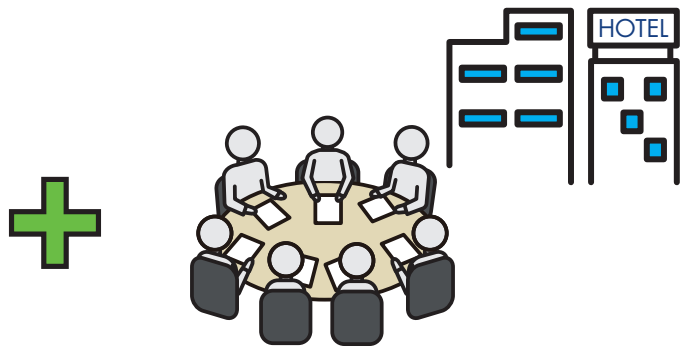
G7伊勢志摩サミットは みんなでCO₂ゼロへ

CO₂ Free!

G7各国から伊勢志摩までの 首脳やプレスの移動



サミット会場でのエネルギー消費



日本政府は、企業や自治体と協力し、5月26日、27日に開催されるG7伊勢志摩サミットのカーボン・オフセットを実施します。J-クレジット制度を活用し、サミット開催に伴って発生する温室効果ガス排出量をオフセット（相殺）することにより、CO₂ゼロのサミットとします。

企業や自治体の協力によりG7サミットのカーボン・オフセットを実施することは、今回の伊勢志摩サミットが初めてとなります。

対象は、G7代表団、国際機関関係者、報道関係者などサミット参加者の移動・宿泊や、サミット会場でのエネルギー消費に伴う温室効果ガスの排出（約2万トン相当）です。2万トンの排出量は、日本人1万人（4,000帯）の1年間の排出量に相当します。

J-クレジット制度では、

- 省エネ機器の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂排出削減量
- 森林管理によるCO₂吸収量

を、排出削減・吸収量（クレジット）として認証しています。



5月27日までカーボン・オフセットへの協力企業・自治体を募集し、7月中旬に関係省庁のウェブページにて公表する予定です。

詳しくはWEBへ 🔍

